

# わくや

3月会議号

2026. 5. 1

No.225

祝入学

夢に向かって一歩ずつ！

【3月会議】

令和8年度目玉事業	2
予算審査	4
補正予算	8
一般質問	11
議員研修会、視察、議会懇談会案内	19
キラキラ Voice	20

# あるまちづくりへ (前年比 + 1億4,670万円)

## 3月 会議

令和8年度の目玉事業



### 小中学校給食費 完全無償化

… 5,138万円

学校給食費  
の抜本的負  
担軽減

関連質疑

**問** 学校給食費が完全無償化になるが、給食の質は十分と考えて良いのか。

**答** 涌谷町では今まで徴収金以上の栄養価保持を実施してきた。無償化後も充実した給食にしていく。



### 授乳室の設置 …… 94万円

母子ともに外出機会の拡大と子育てに優しいまちづくりを推進

関連質疑

**問** 医療福祉センターへの設置時期は。次年度以降も必要に応じて他の公共施設や商業施設へ設置の働きかけは。

**答** 時期は未定だが、早いうちの設置を目指す。子育て世代のニーズに寄り添った設置を推進していきたい。

令和8年涌谷町議会定例会3月会議 ↓ 5日(木)から13日(金)まで開催  
 条例改正など議案34件 ↓ 全て原案のとおり可決  
 一般質問 ↓ 7人の議員が町政をただした

原案可決	条例改正など	12件
	補正予算	12件
	当初予算	9件
	議員発議	1件

一般質問	7人
(→ P11へ)	

# 子育てしやすく活力

議会が注目する  
令和8年度の目玉事業

## 一般会計予算 81億1,031万円



### 活力ある まちづくり 大賞事業 … 100万円

町の活性化に協力している各種団体の活動を応援

#### 関連質疑

**問** 活力あるまちづくり大賞の内容は。団体と個人は。

**答** まちづくりに功績があった事業を顕彰しさらなる活性化を図る。個人でイベントをやっている事例はないため、多くは団体を想定している。建町記念式典で顕彰を行いたい。



### ふるさとワーキング ホリデー事業 … 280万円

地域の生活、産業を体験し、交流人口拡大と将来の移住促進を図る事業

#### 関連質疑

**問** ふるさとワーキングホリデーの委託料を多く計上した理由は。

**答** 昨年の参加者は8名だった。今回は12名募集する。

### 町長施政方針

#### 第六次総合計画の進め方について

**問** 第四次、第五次の

涌谷町総合計画の将来像及び基本構想を、第六次総合計画において変えた町長の思いを伺う。

**答** 人口減少や、少子高齢化はもちろ

ん、あらゆる統計で見ると本町の今後を鑑み、しあわせを感じるまちづくりを進めていきたい。

#### 涌谷町民医療福祉センター基本方針

#### 在宅療養相談支援の充実

**問** 在宅療養支援病院

を取得し、在宅みとりの緊急対応の受入れを行うと聞いた。訪問看護と連携する体制と、医師の負担軽減のためにも、オンライン診療の導入も検討すべきではないか。

**答** 今後検討していきたい。

### 議案審議

#### 第六次涌谷町総合計画実施計画が非常に大事と思うが

**問** 総合計画を町民に

周知する方法は。ホームページに掲載。冊子が必要な方には対応する。

**問** 予算編成の方針に

ついて、1期3年間の実施計画が、非常に大事な期間だと思いが。

**答** 町民の方々に、この計画が分かりやすく浸透するよう、議員の皆さんと協力しながら進めていきたい。



# 予算審査 特別委員会



門田善則委員長

令和8年度各会計の当初予算については、議員全員で構成する「予算審査特別委員会」を設置。3月10日・11日・12日・13日の4日間で審査しました。主な質疑と答弁をお知らせします。

## 一般会計質疑

### 債務負担行為

#### 返済不要の奨学金

稲葉 定委員

**問** 9年度から実施する給付型奨学金の内容は。

**答** 大学などの高等教育を受ける者に対して50万円給付するもので9年度から開始する。

### 歳入

#### 適正な借地料を

黒澤 朗委員

**問** ゴルフ場の土地賃付料において、契約で金額が決まっているのか、協議して決めているのか。評価額に合った額を請求すべきだ。



涌谷カントリークラブ

**答** 令和7年度に630万円から3年間700万円に増額した。今後、適正な価格での貸し出しを協議していく。

### 総務管理費

#### 歳出

#### はと麦茶の製造販売は

杉浦 謙一委員

**問** 企画費で貸付金550万円計上されているが、はと麦茶の製造は。

**答** 今年度は、はと麦茶の製造販売はない。次年度については検討していく。



今年は製造されないはと麦茶

### 電動自転車をレンタルで

稲葉 定委員

**問** 涌谷町内に観光客を呼び込む場合、移動手段に窮することがある。そこに、電動アシスト自転車などを用意する考えはないか。指定管理者などと協議できないか。

**答** 確かに町内の移動り、利便性を考えると有効かもしれない。ただ誰が管理をするかなどの協議が必要だ。

### LED化のリース部分は

**問** 公共施設LED化が各項目で予算計上されている。施設により設置工事費計上や照明灯リース料の計上内容と異なっている。なぜこのような違いがあるのか。

**答** 施設ごとに費用面などを考慮し、それぞれ適切と判断した方法で計上している。

### 防犯灯の権利はどこまで

佐々木 敏雄委員

**問** 防犯灯のLED化はリース方式と聞

く。電柱や照明機器は、どこまで業者所有となるのか。また、道路占用料の扱いは、どう整理するのか。

**答** 電柱本数も多く、経費節減につながるよう、今後検討していきたい。



LED 防犯灯

### 高齢免許返納者タクシー 助成事業の充実を

竹中 弘光委員

**問** 免許返納者へのタクシーチケット等の増額は出来ないのか。

**答** 国の実証事業で行っているものがあり、返納者に対しては町民バスの無料券も発行している。

### 国際交流事業を

訪町団招致事業に

**問** おいて韓国林川面からどなたが来るのか。

また、訪問事業は、中学生が対象か。

**答** 林川面長をはじめ、商工関係者6名である。訪問事業は高校生を予定している。

### 施設整備を見直す時期に

只野 順委員

**問** 天平の湯は、入浴者が多くなり盛況の状態であるが、施設の老朽化で、トイレが壊れているなど、利用者からのクレームもあるが、修繕は。

**答** 開設してから年数箇所が多くなっている。その都度、修繕している。大規模な改修も検討していかねばならない時期にきている。

### 社会福祉費

グループホーム増やす考えは

二上 光子委員

**問** グループホームが1つしかないが、女性が利用できるホーム

の検討はされているか。

**答** 共生の森へ相談したが、財政的に困難との回答。他の事業者も含め検討していく。

### 保健衛生費

子どものインフルエンザ

予防接種は

杉浦 謙一委員

**問** 予防接種経費について、1歳から13歳未満での季節性インフルエンザ予防接種は前回の1回のみ1500円であったが、今回は。

**答** 財政再建中は、2回助成を1回のみとした。現在は2回接種に助成している。



### 地域社会を守るため

黒澤 朗委員

**問** 今回、町内の空き地、管理不全空き

家等の解消を目的に、民間事業者との間で協定を締結したが、発生事案はあるのか。事業者と所有者との間で、契約をすると思うが、地域で受け入れ難いなど懸念がある。対策はあるか。

**答** 事案の報告は無い。今後、町でチラシを作成し、事業を広めていきたい。事業者と所有者との間で契約するためどのような人物と契約するかは、関知できない。

### 医療福祉センター費

トレーニングルーム管理

**問** 委託先から施設管理に係る修繕等の報告は受けているのか。冬季には暖房が使用できなく、トイレも使用できない状況であった。このような施設管理の状態が良いのか。

**答** 修繕等の報告は受けているが、費用面の事情により対応が遅れているものもある。

### 農業費

#### 改良区の合併は

**問** 土地改良区の合併は過去に水系ごとの再編を模索していたが、町域ごとに県や土地連の方針が変更されたのか。

**答** 江合川や鳴瀬川などの流域ごとの再編は協議が整わず、涌谷土地改良区と旧迫川右岸改良区との再編が進められる。

#### 破損した堆肥保管庫は

佐々木 みさ子委員

**問** 環境保全型農業直交支援助策交付金交付事業で、西地区堆肥保管庫の修繕はできないのか。



堆肥保管庫

**答** 修繕の考えはあるが、県と協議をして検討する。

### 商工費

#### 周知、申請時期の統一を

**問** 中小企業の支援補助金の申込みについて、周知や申込み時期を統一すべきではないか。

**答** 昨年の反省点を活かして、今年度は広報等での周知を統一して窓口での申請とし、個人法人を分けて申請時期を考えていく。

#### 企業誘致に力をいれよ

只野 順委員

**問** 県と連携して、企業誘致を目指すべきではないのか。また、県北部の市町で、工業団地を造成しているが、涌谷町の面積が狭い。企業と相談しての拡張は遅すぎないか。

**答** 今ある造成地分を売却したい。企業の問い合わせ、誘致には誠意を持って、対応しながら進めている。

## 予算審査

### 道路橋梁費

道路のかさ上げについて

佐々木 みさ子委員

**問** 道路測量設計業務委託で、さくらんぼこども園の周辺地域住民への説明会は。

**答** 説明会は行う。

### 消防費

防災は備えあれば憂いなし

一條 裕太郎議員

**問** 水害への備えとして、胴長などの装備品を用意する考えは。

**答** 補助金等を改めて確認し、可能であれば補正予算で対応していく。



### 中学校費

子どもの未来を広げる英語体験へ

一條 裕太郎委員

**問** イングリッシュキャンプ事業に参加する学年を1〜3年生に拡充させ英語力の更なる向上を目指す考えは。

**答** 本事業は机上の英語のみならず、日常会話の英語も学べる効果がある。学年の拡充については、色々な内容を検討していきたい。



英会話の強化を

### 今後のプール授業は

水泳授業は今後、学校のプールを使用せず課外授業で行うのか。

**問**

**答** 漏水調査を行ったが原因が不明である。老朽化を考慮し、今後も民間施設で実施して行くか検討する。

### 保健体育費

スポーツ活動を積極的に

竹中 弘光委員

**問** 部活動の地域移行のために体育協会、スポーツの活性化を。

**答** 涌谷町にとつて、子どもたちにとって良いかたちを模索していきたい。



### 国民健康保険病院事業会計質疑

収支バランスを採るべき

佐々木 敏雄委員

**問** 令和8年度より、医師4名を採用し、給与など経費は計上している。収益は前年実績で計上している。当初予算として、医師増員による収益も見込み、収支の均衡を図るべきではないか。

**答** 実情に合った予算編成とした。決算では赤字となるよう努力したい。

**問** 後藤 洋一委員

人件費の高騰が主な要因だと思われるが、病床数と患者数の確保に努め、医業収益の確保を図ってほしい。

**答** 収支均衡を図るべく、職員一丸となつて努力していく。

**問** 訪問看護ステーション事業会計質疑

企業会計では本末転倒

職員を増員した結果、赤字額が前年度より拡大している。公営企業会計としては本末転倒ではないか。

**答** 利用者が増加しており、その対応のために増員している。



# 討論



杉浦 謙一 議員

歳入では小学校・中学校の学校給食費が完全無償化への決断は大いに評価したい。また、一部の地域ではあるが町民バスから乗合タクシーへの転換についてもこの事業が発展することに期待したい。医療福祉センター内に置き型授乳室設置の予算には、乳幼児のいる家庭への住民サービスとして評価できる。

しかし、放射能汚染廃棄物対策経費として、汚染稲わら混焼の予算が計上されている。子どもや若い方の健康被害がとてもし心配であり、内部被ばくの危険性は大きい。そのため一般会計予算には反対をする。



稲葉 定 議員

かつて私が要望した給付型奨学金が、債務負担行為として、9年度から実施を決定するなど、かつてない事業を盛り込んでおり、評価するべき点は多々ある。しかし、放射性廃棄物の焼却処理については、最終局面ではあっても、中止すべきである。我々の世代よりも児童への影響が危惧されることは、深刻である。微量だからとか、基準を下回っているからと言って、不問にすることはできない。次の世代、さらにその次の世代に、安全な環境を残したい。この点が譲ることはできないので、反対とする。



一 條 裕太郎 議員

遠藤町長2期目の締めくくりに向けた強い思いと、第六次総合計画のスタートとして、限られた財源を工夫しながら町の運営を支えていこうとする姿勢が感じられた。



黒澤 朗 議員

一方で、公共施設の老朽化や介護にかかる費用の増加など、これからの世代に負担を残さないために、しっかりと向き合うべき課題もあり、そのためには、ふるさと納税の充実や地域の魅力を生かした商品づくり、企業誘致などを通して、町の外からの収入を増やす取り組みが大切だと考える。笠峯寺にもゆかりのある天台宗の開祖、最澄の「一隅を照らす」の教えのように、一人ひとりが役割を果たしながら力を合わせることで、涌谷町の未来が黄金色に輝くことを願い、本予算に賛成する。



只野 順 議員

切な判断といえる。また、町債17%減や幼稚園統合による効率化、乗り合いタクシー導入など、財政健全化と、利便性向上を両立させる取り組みは、将来の持続可能性を見据えた重要な政策である。さらに、農業振興地域整備計画や、中心市街地活性化、空き家対策の推進、子育て、福祉の充実など、地域の基盤を強める政策が、総合的に盛り込まれている。よって本予算は、涌谷町の未来を確かな歩みで、前進させるものとして、賛成する。

物価高騰という厳しい状況下においても、町民生活の安全と将来への備えを着実に進める、極めて堅実な構成となっている。給食費無償化支援をはじめとする生活支援は、町民の不安に丁寧寄り添うものであり、国の交付金を的確に活用した適

人口減少などにより、自主財源が29・9%と厳しい財政運営となる中、町長の方針に基づいて、職員が努力して作成したことに敬意を表す。小中学生の給食費の完全無償化など、子育て支援の充実、また、限られた予算の中で新たに、「活力あるまちづくり大

## 3月会議採決状況 ○…賛成 ×…反対、保留および棄権 議長（大泉治）は採決に加わず、可否同数のときは裁決を下す。

件名	一 條 裕太郎	二上 光子	黒澤 朗	佐々木敏雄	佐々木みさ子	稲葉 定	只野 順	後藤 洋一	伊藤 雅一	杉浦 謙一	門田 善則	竹中 弘光	大泉 治	議決結果(可決)
令和8年度涌谷町一般会計予算について	○	○	○	○	○	×	○	○	欠席	×	○	○	—	賛成・反対(9:2)
令和8年度涌谷町国民健康保険病院事業会計予算について	○	○	○	×	○	○	○	○	欠席	○	○	○	—	賛成・反対(10:1)
令和8年度涌谷町訪問看護ステーション事業会計予算について	○	○	○	×	○	○	○	○	欠席	○	○	○	—	賛成・反対(10:1)

賞」を創設し、町民主体の活動と、町民全体で総合計画を進めて行くことに配慮した予算に対して、賛成する。

## 予算審査

# 令和7年度 一般会計 補正予算質疑

## 歳入

年度内の事業にならない

**問** 4経営体への事業補助金ということだが、年度をまたぐ事業になるので、もっと早い時期に県の採択が出ないのか。

**答** 申請から内示までの時間がかかる。予算枠の中の競争になり、採択されるまでには、さらに時間を要する。採択後に事業開始となるので、年度内ということとは不可能である。

## 危険なブロック塀

**問** 町内において、危険なブロック塀があるが、職員の見回りや所有者に対して指導等を行っているのか。

**答** 今回の対象は、スクールゾーン内の物件だ。それ以外の区域

# 補正予算・議員発議

についても、危険だと判断した場合は指導を行う。

## 歳出

### 総務管理費

砂金採り体験は大丈夫？

**問** 金価格の高騰を受けた補正予算であるが、砂金採り体験の料金改定は必要なのか。

**答** 砂金採り体験の料金は、昨年度改定しており、現時点で再度改定する予定はない。



砂金採り体験場

### 幼稚園管理費

中古販売して教育費の充実に

**問** 統合に伴う備品を、廃棄処分するのでなくオークション等では

販売して、統合される施設の充実を図る考えは。処分するのは、使用年数30年以上の電化製品であり、その他の備品類は、リユースなどを検討している最中である。

### 損害賠償の額の決定及び和解について

仏具は無事だったのか

**問** 瀧澤寺奥の院の建物修復費用のほかに、祀られていた不動明王などに、被害はなかったのか。

**答** 光背等に損傷はあったが、今回の金額で和解。



地元ではお不動様と言われる

## 議員 発議

# 涌谷町議会ハラスメント防止条例制定

### ○涌谷町議会ハラスメント防止条例

議会におけるハラスメントを防ぎ、議員相互及び議会に関わる全ての者の人格と尊厳を守るとともに、公正で安心して議員活動ができる環境を確保するため制定。



稲葉 定 議員

## 討論

前回の倫理条例に引き続き、この条例の作成に当たった小委員会には、あらためて敬意を表す。この条例は倫理条例よりもっと踏み込んで、我々議員の行動を律し、制限することではない。それを遵守して、さらに自由な議論ができる基礎だと思う。条例制定の意味は大きい。条例制定に賛成する。

### ○採決結果

賛成全員で可決となりました。

# 皆さんからの請願・陳情

## ○令和7年請願第3号

中学校体育館への空調設備の設置及び断熱性の確保に関する請願書  
・教育厚生常任委員会意見

連合審査会では財政が厳しい中で整備をするに否定的な意見があった。補助制度の活用があっても財政負担が生ずる。太陽光発電の利用で経費圧縮を図るべきという意見もあった。

しかし、近年の猛暑が生徒の生命や健康に重大な影響を及ぼす恐れがあり、体育の授業や部活動を安全に実施するための環境整備は重要である。地域の避難拠点であることから避難所環境としても向上が見込める。財政面や事業の優先度を考えるべきではあるが、生徒の安全確保が最重要であると考え採択すべきものとした。



反対

竹中 弘光 議員

請願の内容は、異常気象下での活動には危険が伴うことから、空調設備を設置するよう要望することが主願であったが、避難所として、空調設備が必要ということに重点が置かれるようになった。避難所は多数あり、中学校だけとなると、避難住民の不公平感も否めない。請願内容の必要性は十分に理解できるものの、部活動の地域移行、生徒数の激減による部活動の在り方や、小学校、中学校の将来展望等も踏まえ、議員として総合的な責任ある判断が必要だと考え

反対

黒澤 朗 議員

生徒の熱中症対策や、災害時の避難所としての機能強化が重要であることは、議会としても深く共有するが、本請願が求める整備は、多額の初期投資と断続的な維持管理費が伴い、町の財政に与える影響は極めて大きい。長期的な財政負担を固定化することは、将来への責任という観点からも慎重であるべきだ。また、町内には中学校体育館のほかにも、避難所となっている施設が多数存在する。特定の施設のみを優先的に整備することは、他の避難所を利用する地域住民に対して、不公平感を生じさせることから、全体を俯瞰した整備方針を策定することこそが、行政の責務である。町全体の避難所の底上げや学校現場の熱中症対策を総合的に検討する枠組みを、整えることが先決

る。よって、今回は採択に反対する。

だ。よって、本請願には反対する。

採決結果  
起立少数で不採択となりました。

## 3月会議採決状況 ○…賛成 ×…反対、保留および棄権

議長（大泉治）は採決に加わず、可否同数のときは裁決を下す。

件名	一 條 裕 太 郎	二 上 光 子	黒 澤 朗	佐 々 木 敏 雄	佐 々 木 み さ 子	稲 葉 定	只 野 順	後 藤 洋 一	伊 藤 雅 一	杉 浦 謙 一	門 田 善 則	竹 中 弘 光	大 泉 治	議決結果 (可決)
中学校体育館への空調設備の設置及び断熱性の確保に関する請願書について	○	○	×	○	×	○	×	×	欠席	○	×	×	—	賛成・反対 (5:6)

## ○令和8年請願第1号

「非核三原則の堅持」を求める請願書

### ・請願者

涌谷九条の会会長

櫻井伸孝

### ・審査結果

総務産業建設常任委員会に付託されました。

## ○令和8年陳情第1号

東京都新宿区において顕在化した事例を受けて、政党機関紙の庁舎内勧誘行為に関する早期の実態把握と再発防止を求める陳情

### ・陳情者

パワハラから職員を守る

都道県民の会代表

浜田聡 ほか

### ・審査結果

配布となりました。

## 請願・陳情

1月26日開催  
1月第2回  
会議

一般会計  
補正予算質疑

歳出

選挙費

期日前投票の取り組みは

衆議院議員選挙費  
について、住民

サービスである笹岳公民館での期日前投票はどうなるのか。また、入場券の発送についてはどうか。  
**答** 今回は、土日の2日間で開催する。入場券は町独自で作成し発送する。

保健衛生費

医療機関への支援

**問** 医療機関での、物価高騰対策支援事

業補助金に、1300万円計上しているが内容は、  
**答** 国保病院を含む町内病院、診療所、歯科や薬局17施設に支援金を給付するもの。

農業費

物価高騰対策の一環として

**問** 家畜飼料高騰対策支援事業補助金の対象となる農家とは、



**答** 2月1日付で行われる頭羽数調査をもとに確定する。

道路橋梁費

橋梁耐震と現場力

**問** 橋梁の耐震化と、補修工事の進め方について。

**答** 涌谷橋は橋脚の巻立てと橋桁を支える部分の落下防止や地震力を分担する構造を新たに施工予定である。足場は自立式と吊り足場の併用を想定している。掃部沖名橋は、軽微な補修のため、足場は考えていない。いずれも施工業者決定後に協議する。涌谷大橋の教訓を踏まえ、業者と建設課が、現場状況を把握し、チェックをし、十分な施工計画を立てて行っていく。

下水道事業  
会計補正予算

早く進めたい公民館前排水路

**問** 公民館前排水路工事は、予定した5年間で完工するのか。また、今後も国からの交付

金が減らされる場合、町の一般財源を使って施工できないか。  
**答** 当初予定の完工は難しい。一般財源の使用は、ほかの工事予定もあることから、検討していきたい。



公民館前排水路

表紙について

中学校の入学式を取材しました。小学校の入学式の様子と違い、やはりしっかりと生徒の皆さんでした。



入学式の入場と点呼

3月会議では、3月5日、6日に一般質問が行われ、7人の議員が町政について質問をしました。

掲載されている質問と答弁は、質問した議員が要約し、広報分科会委員が調製したものです。

町のホームページでは、動画の録画配信を行っていますので、そちらもぜひご覧ください。

涌谷町ホームページ URL  
(<http://www.town.wakuya.miyagi.jp>)



# ズバリ

# 町政をただす

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについての考えを問い、報告や説明を求め、よりよい方向へ導くものです。

いちじょうゆう たろう

## 一條 裕太郎 議員 (12 ページ)

- ① BCP（事業継続計画）策定の現状と再構築について
- ② 東北楽天ゴールデンイーグルス2軍拠点施設誘致による地域活性化について

ただの じゅん

## 只野 順 議員 (13 ページ)

- ① 第六次総合計画策定にあたって、第五次総合計画の総括について（振り返りについて）
- ② 町内小学校の適正配置と環境整備について
- ③ 出来川上流部の改修の進捗状況について伺う

もんでん よしのり

## 門田 善則 議員 (14 ページ)

- ① 東北楽天ゴールデンイーグルス2軍拠点球場移転に伴う誘致について
- ② 少子化対策について

くろさわ あきら

## 黒澤 朗 議員 (15 ページ)

- ① 子どもたちの未来を支える教育施設と学校施設の方向性を問う

にかみ みつこ

## 二上 光子 議員 (16 ページ)

- ① 女性特有のがん対策推進について
- ② ギャンブル依存症の対策について

すぎうら けんいち

## 杉浦 謙一 議員 (17 ページ)

- ① 加齢性難聴者に補聴器購入の助成を
- ② 高い水道料金は引き下げを

ささきとしお

## 佐々木敏雄 議員 (18 ページ)

- ① 地域公共交通会議の協議結果について
- ② 介護老人保健施設の今後について

## 問 BCP見直しと再構築の考えは

答 見直しではなく作り直す



いちじょうゆうたろう  
**一條裕太郎**  
議員



映像に一部乱れがありました。  
ご了承ください。



※ BCP とは

地震や火災、パンデミックなどの緊急事態において、企業や団体が損害を最小限に抑え、中核事業を中断させない、または早期に復旧させるための計画です。単なる防災(人命安全)とは異なり、事業の「継続・復旧」に焦点を当てた具体的な行動指針を定めます。

問

現在のBCP<sup>\*</sup>が有る内容になってきているのかを改めて確認し、課題を整理していく必要性を問う。また、近年の災害や感染症の経験を踏まえ、より実践的で、現場で生かせる計画へと見直し、地域を巻き込んだ再構築を進め、非常時でも町民サービスを守れる、涌谷モデルの体制づくりを目指すべきではないか。

町長

これまでの災害の経験を踏まえ、令和5年3月に作成しているが、令和6年4月の機構改革に伴い見直しが必要な状況になっている。BCPの策定から実施計画まで、各課に説明が行き渡っていないという認識がある。有事の際に、町民の生活が不便にならないよう、見直しというより、作り直していく。

## 一般質問

問

**2軍施設誘致の考えは**

答

**あらゆる可能性を模索する**

問

東北楽天ゴールデンイーグルスの2軍施設移転が、話題となっている。本町には多目的球場があり、整備や活用の状況によっては、スポーツを通じた地域活性化の可能性も考えられる。本町としての情報収集と、今後の可能性についての考えを伺う。

町長

涌谷スタジアムは、野球関係者からも高評価であり、地形的魅力がある。その魅力をもう一度見直して、その時に備えて、しっかりと議論をできるように準備しておく必要があると考える。引き続き情報収集を進めていく。



涌谷スタジアムグラウンド



涌谷スタジアム入口

ただの  
**只野**



じゅん  
**順**  
議員



## 問 今後の涌谷町の将来を見つめて

### 答 働き口の確保 住環境改善が必要

**問** 第六次総合計画策定にあたって、第五計画の総括について年少人口(0歳から14歳)の将来展望が激減した。また、若い世帯の定住支援での未達が多いその理由は。

**町長** 要因として、合計特殊出生率が全国平均、県平均を下回っており、出生数の減少や、町外への転出超過が続いている。10代後半の高校卒業時の進学等による社会減、20代の就職時の社会減が大きく、Uターンや、移住等による増加で補い切れない状況が続いている。課題として、働き口の確保、住環境改善が必要と感じている。

**問** 若い世代の定住に向けて、住宅の整備は。

**町長** 第六次総合計画では、「わくや新生活応援補助金」などの移住定住促進事業の

ほか、「婚活事業の充実」に取り組み。住宅の整備についても、検討事項の一つと考えているが、働き口の確保、空き家の活用などと併せて、移住定住の獲得の対策をしていく。



第六次涌谷町総合計画

これも質問しました

### 問 出来川上流部の改修の進捗は

**答** 関係市町と連携して整備促進と維持管理について要望する

## 問 「より良い学校の在り方」を目指して

**答** 安心して学習できる環境づくりに努める

**問** 令和8年度の入学児童は。

**町長** 入学児童は第一月将館小学校15人、箕岳白山小学校5人で、児童数の合計は484人と見込んでいる。

**問** 統合に向けて検討しているのか。また、子どもたちが、安全で、安心して過ごせる場所を考えているのか。

**教育長** 昨年10月に開催された「涌谷町総合教育会議」においても、各地区の児童、



月将館小学校

生徒数の推移、今後考えられる学級運営の状況などについて、意見が交わされた。今後も続く少子化を見据え、涌谷町の子どもたちにとって、「より良い学校の在り方」を協議する。

**町長** 統合に向けての、具体的な検討はしていないが、環境整備については、各小学校のエアコン設置や、涌谷第一小学校の障がい児用トイレの改修をしてきた。統合の有無にかかわらず、子どもたちが安心して学習できる環境づくりに努める。



涌谷第一小学校



## 問 楽天球団 2軍拠点球場移転に伴う誘致について

答 地域全体として、その可能性も探っていきたい



AIによる球場のイメージ図

**問** 楽天の2軍誘致を進め、未来の子どもたちに夢を与える活性化策として考えるべきではないか。

**町長** 誘致については、涌谷町のみならず周辺地域一帯に大きな効果を生み出し、地域活性化に寄与するものと考えている。大崎地域は一つと考えれば、地域全体として、その可能性も探っていきたいと考えている。

**問** 交流人口、経済効果、人口増加策や就労の場として考えるべきではないか。

**町長** 議員の指摘のとおり、誘致により様々な産業の流入も見込まれ、交流人口の増加、就労の場の確保も図られるものと考えられる。

## 一般質問

### 問 少子化対策について

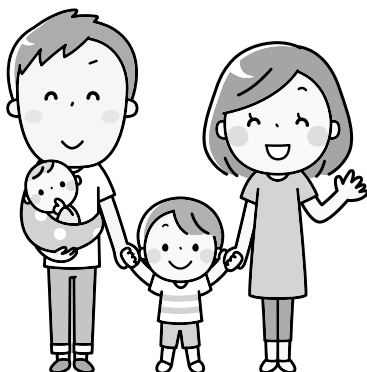
答 町独自の支援についても検討していく

**問** 現在の涌谷町は、1か月に2〜3人の出生になっている。今後の町の存亡が心配される。今後の少子化対策として、国の政策以外にも町の政策として、町単独支援策を考えるべきではないか。

**町長** こども基本法の理念及びこども未来戦略の趣旨を踏まえ、町として実施可能な取り組みを着実に進め、子どもと家庭が安心して暮らせる環境づくりに努めていく。

**町長** 町独自の支援事業として、令和8年度から小中学校の給食費無償化を開始する。今後も国の動向を注視していくとともに、町独自の支援についても検討していく。

**問** 国の「こども未来戦略」をどのように捉えているか。



黒澤くろさわ



朗あきら  
議員

## 問 子どもたちの未来を問う

## 答 学びの質の向上が見られる

**問**

少子化が進行し、児童生徒数の減少が続いている。こうした人口構造の変化は、学校規模の縮小や学級数の減少をもたらす。教育活動の幅や学習環境に影響を及ぼしつつある。学力向上を目指し、「学力サポート事業」等を活用した教育施策を実施したが進捗状況と結果を聞きたい。

**教育長**

令和4年度から6年度まで宮城県総合教育センターと、市町村教育委員会の連携サポート事業に取り組んだ。この間、各小中学校で研究授業や協議・提案授業を踏まえての実践に取り組んだ。令和7年度からは教育事務所の指導主事の指導をもらい、各学校が主体的に事業改善に取り組んでいる。児童生徒の学力については、主体的な学びの質の向上が見られる。

**町長**

町長として、常に教育長には、「学力向上ではなくて、「学びたい」という、学ぶ心を醸成してほしいと申し入れている。

**問**

### 学校の再編はあるのか

**答**

### 見直しが必要だ

**問**

学校施設の更新は、判断基準の明確化と共有が不可欠である。教育的効果や財政負担等を踏まえた客観的根拠に基づき丁寧に説明することで、地域の理解と信頼を得て、円滑な合意形成につながるかと考えるが、所感を聞きたい。

**教育長**

子どもたちにより良い教育環境を提供することはもっともなことだ。そのために学校規模や、適正配置の見直しは必要だ。まちづくりのビジョンとすり合わせながら、今後の学校のあり方を考える組織を設置し議論を重ねる。

**問**

スクラップアンドビルドが進んでい

### 一般質問

ない町の状況がある。町全体に老朽化した施設の問題が山積している。早々にKPIIを導入した計画を策定すべきだ。

**町長**

考え方として、今後、庁舎と学校施設の二者選択しかできない。財源も含めて考える。

**問**

未来の町を支えていく子どもたちのために、どのような環境を用意していくのか改めて考える必要がある。少子化が進む中でも、子どもたちが安心して学べる教育環境を整えることは、町の将来にとって欠かすことのできない投資だ。子どもたちの未来を見据えた教育行政を目指すべきだ。

**教育長**

涌谷の子ども成長を願っている。地域に学校がなくなることは重さは理解しているところだが、決して統合ありきではない協議が進むことを望む。





## 問 女性特有のがん対策推進を

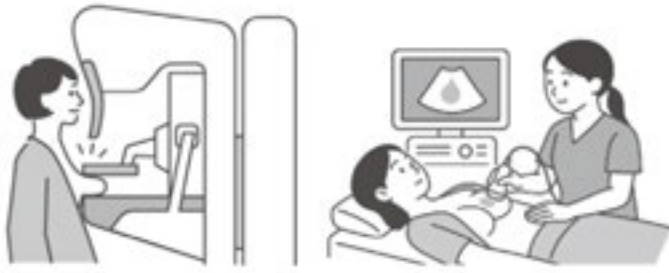
## 答 がん検査内容や助成額を検討

### 問

乳がん早期発見のため、受診率向上の取り組みや40代以上のマンモグラフィ単体検査に、発見率が高い超音波検査を併用した検診を行うべきでは。自己検診を促すセルフチェックシート  
の活用や、術後のピアランスケアへ助成拡大の考えはあるか伺う。

### 町長

夜間検診やレディース検診など、受診率向上対策を



マンモグラフィ

・40歳以上は2年に1回の受診が推奨されている

エコー検査

・妊娠中の方  
・若い年齢の方  
・高濃度乳房の方に勧められることがある

※ピアランスケアとは

医学的、整容的、心理社会的支援を用いて、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケア。

実施している。令和7年受診率23・9%。早期発見のために100%受診していただきたい。ピアランスケアについては、躊躇なく治療するための支援を検討していきたい。

### 健康課長

対がん協会と検査内容を検討していく。来年度は、受診票とセルフチェックシートを同封していきたい。

## 一般質問

### 問

## ギャンブル依存症の対策について

### 答

## 児童手当受給者変更は要相談

### 問

ギャンブル依存症は自力でのコントロールができない脳の病気と言われ、借金を繰り返す人もいる。スマートフォン  
の普及により、どこでも誰でも身近に、競馬や競輪オンラインカジノなど違法行為や危険なサイトへ誘導され社会問題となっている。児童手当などが使われてしまう  
ケースがあり、当町での受給者変更の対応や子ども・若年層を守るための予防啓発をどのように行っているかを伺う。

### 町長

国や県のリーフレットなど活用し、窓口などで情報提供している。今後、依存症の危険性や相談先を広く知らせ関係機関と連携していく。子どもたちへの予

防など、教育委員会へも啓発に関わっていただく。

### 福祉課長

依存症の特性上、相談しづらいと考えると、相談しやすい環境を整える。

### 子育て支援課長

児童手当などの受給者変更については、まずは子育て支援課でご相談いただき、家庭の状況などを伺いながら、県にも相談し総合的に判断、検討させていただく。



## 問 加齢性難聴者に補聴器購入助成を

## 答 総合的な観点から慎重に判断する

**問** 湧谷町が行っている健診について、聴力検査の実施について町の考えは。

**町長** 住民健診では聴力検査は実施していないが、高齢者の健康維持の観点から、聴力低下への対応は、重要な課題と認識している。実施方法や費用対効果などを整理しながら、導入可能性を検討する。



補聴器の調整

**問** 加齢性難聴者への補聴器は、認知症予防につながることは大それたことである。補聴器購入助成についての考えは。

**町長** 限りある予算の中で、ほかの福祉課題とのバランスを考慮しつつ、総合的な観点から慎重に判断する。先行自治体の状況や、その後の効果を注視しつつ、調査、研究していく。

## 問 水道料金の引き下げを

## 答 料金水準の維持に努めていく

**問** 国が推進しているウォーターPPPとは何か。

**町長** 民間事業者のノウハウを活用することで、業務の効率化やコスト削減が図られる。しかし、小規模自治体では、事業を行っている団体が少なく、知識や経験の蓄積が必要。今後、十分な情報収集や検討していく。

**問** 湧谷町の水道料金については、引き下げるよう努力すべきでは。

**町長** 現状としては、料金水準の維持に努めていくが、安全な水の供給と、持続可能な事業運営を目指し、将来的な料金改定は、今後の収益、資金状況を注視しながら検討していく。





## 問 地域公共交通会議結果と今後は

答 協議なかったが検討して行く

### 問

短距離通学児童生徒のスクールバス利用の要望が、保護者からある。令和3年6月会議でも質問したが、地域公共交通会議の結果を踏まえ検討するとなった。同会議ではどのような協議が行われ、今後町としてどのように対応していくのか。

### 町長

地域公共交通会議の議題としては、協議されていない。今後も引き続き検討する。

### 問

通学用バスポート事業として、二の袋線が運行されているが、児童生徒の利用者も減少している。同時刻、町民バスや九軒、二十軒スクールバスも運行されている。運行ルートや、混乗方式の可能性について、地域公共交通会議ではどのような議論が出たか。

### 町長

混乗や、廃止可能性の話は出た。効率的な地域公共交通となるよう検討、見直しを



3者連携を

図る。

### 問

人口減少や高齢化が進む中、広域的な公共交通の連携は重要である。特に、大崎市民病院への通院や、夜間救急体制への対応に、涌谷町町民バスと、美里町町民バス連携運行もあるべきである。

地域公共交通会議の議論は。

### 町長

町域を越えた広域バスの要望もある。導入可能性の調査研究をして行く。

## 一般質問

### 問 老人保健施設の今後は

答 特別養護老人ホームへ転換

### 問

老人保健施設の事業転換と、運営に関する方向性が発表されたが、要点を伺う。

### 町長

在宅医療、介護ニーズへの対応のため、また、町全体で

持続可能な体制を構築するため、来年度から、老人保健施設から特別養護老人ホームへ転換を想定している。社会福祉協議会へ指定管理委託を予定する。



令和9年4月に特別養護老人ホームへ

## 涌谷町議会議員研修会を開催しました

令和8年2月12日（木）に涌谷町議会基本条例及び涌谷町議会議員政治倫理条例に則り、議員の資質向上を図り、また、政治倫理の向上に努めることを目的に研修を行いました。講師に、あやめ法律事務所代表弁護士である神坪浩喜氏をむかえ、ハラスメントについて講義いただきました。

近年、地方議会では、政治活動等での言動や姿勢を厳しく律していくことを議員の責務と位置付けているハラスメント防止条例を制定する動きが広がっており、ハラスメントについて、認識したうえで「やらない」「させない」「放置しない」、周囲も見えて見ぬふりをするのではなく「自分事」とすることなど、裁判の事例等を通して明瞭に講義いただきました。尊重と敬意を意識しながら信頼関係を築いて、風通しの良い開かれた議会のために生かしていきます。

## 女川原子力発電所視察

令和8年1月31日に、女川原子力発電所を視察してきました。

最新の安全基準に従った設備が整い、地震や津波への対策が万全で、安全対策の充実を感じました。発電所は地域に雇用を提供し、周辺との連携を深め、経済活動の促進に寄与し、地域経済への貢献もされております。また、環境への影響を最小限に抑える取り組みや、情報の公開、そして住民との定期的なコミュニケーションをとり、信頼関係を築くことが重要だと思えました。今後は、安全性と地域への配慮を意識した運営が求められると感じました。



女川原子力PRセンター前

## 議会懇談会

議会は町民の皆さんに説明責任を果たし、町政のさまざまな課題に柔軟に対応するため、議会で議論された内容を説明いたします。

町民の皆さんと自由に情報交換や意見交換ができる場として、議会懇談会を下記のとおり開催いたします。

ぜひ、皆さんの想いをお聞かせください。

### 開催日時

5月31日(日) 10:00～12:00

### 懇談会テーマ

「涌谷町 どんな町にしたいですか？」

### 説明事項

定例会3月会議審議内容等

### 開催場所

涌谷公民館  
交流ホール

涌谷町農村環境  
改善センター  
(麓公民館)多目的ホール

※お越しの際には、5月1日発行の『議会だより』をお持ちください。

議会に皆さんの  
ご意見をお寄せください。

# キラキラ Voice vol.36

「北海道北広島  
らーめん かず屋」



大将 工藤 一幸さん(右)  
弟子 渋谷 慎司さん(左)

**Q** あなたのことを教えてください。

**A** 北海道北広島で20年ラーメン屋を経営していましたが、家賃の値上がり等があり、悩んでいたところ、12年前にゴルフのドラコン大会で出会い意気投合した涌谷町在住の安部彰浩さんからの勧めもあり、涌谷町に移住し、「かず屋」をオープンしました。

**Q** 議会についてどう思いますか。

**A** 涌谷町に来てまだ6ヶ月なので、議会のことはまだわかりません！ただ、1つお願いしたいのは、町をより良くするために働いてほしいです。

**Q** 涌谷町をどういう町にしたいですか。

**A** にぎわいある町になれば良いと思います。今、店に1時間～1時間半並んで食べてもらっています。大変申し訳なく思っています。今後、そういう店が多くなれば活力ある町になると思います。

**議会から** 今まで行列ができるお店は町内には少なかったが、「北海道北広島ラーメンかず屋」さんが出来たことにより、町内が活性化され、今後のはずみになると感じています。

## 議会を傍聴 しませんか

次回の定例会議は

**6月10日から**

開催予定です

詳しい日程と一般質問の内容は、後日ホームページでお知らせします。  
詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。

☎43-2127

涌谷町議会の本会議などをパソコンやスマートフォンで見ることができます。

当議会では、議会の内容を動画配信サイト「YouTube」で生配信しています。

各議員の一般質問の内容も動画配信しています。左下のQRコードからご覧いただけます。



## 編集ろまん

わくや  
だより

新年度を迎え、ご入園・ご入学の皆様、新天地での生活を始められた皆様、誠におめでとうございませう。わくや桜まつり・東北輓馬大会と春の交流イベントが大盛況に開催され、風薫る田園風景が広がる清々しい季節を迎えました。しかし、世界情勢は混沌とし、物価高騰が続き、日々の生活を直撃しております。今年度も、町民皆様の生活に寄り添い傾聴し、より良い政策提言を届けてまいります。

(二上 光子)

編集 広報広聴常任委員会  
広報分科会

- 分科会長 稲葉 定
- 副分科会長 二上 光子
- 委員 門田 善則
- 委員 只野 順
- 委員 黒澤 裕太郎
- 委員 一條 朗